

土木学会西部支部沖縄会 講演会

社会資本の整備・管理における 多様な計測・ビッグデータの活用の方向性

東京都市大学 准教授

今井 龍一

2017年

8月29日 火

14:00-17:00



【場所】 沖縄県立博物館・美術館(講堂)3階
沖縄県那覇市おもろまち3-1-1

【主催】 土木学会西部支部沖縄会

第一部

「 i-constructionとCIMの活用 」

加藤 雅彦 (株式会社 長大取締役 上席執行役員 構造事業本部長
建設コンサルタンツ協会 特別委員会 CIM対応SWG委員長)

第二部

「 社会資本の整備・管理における 多様な計測・ビッグデータの活用の方向性 」

今井龍一 (東京都市大学 准教授)

申込先
お問い合わせ

土木学会西部支部沖縄会 (沖縄しまたて協会内)

FAX: 098-874-5301 TEL: 098-879-2087

E-mail : dobokuoki-jim@shimatate.or.jp

【参加料】 無料 ※ 本講演はCPD・CPDS対象講座です

講師プロフィール

今井 龍一

出身地：大阪府

略歴：

平成12年3月 関西大学大学院工学研究科博士課程前期課程土木工学専攻修了

平成12年4月 日本工営株式会社

平成21年3月 東京大学 博士（工学）授与

平成22年8月 国土交通省国土技術政策総合研究所

（平成22年10月 東京大学空間情報科学研究センター客員研究員 現在に至る）

（平成25年4月 関西大学大学院総合情報学研究科連携大学院客員教授 ～27年3月）

平成27年4月 東京都市大学工学部都市工学科 現在に至る

（平成28年4月 関西大学社会空間情報科学研究センター客員研究員 現在に至る）



受賞：

平成27年12月 日本道路会議 優秀論文賞

平成28年4月 科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞【科学技術振興部門】

活動：

安心・安全で快適な生活を送るために、国土空間をどのように計測して管理すればよいか？人や車などの都市活動（交通実態）をどのように分析して見える化すればよいか？これら資産を継続的に活用した都市経営をどのように推進すればよいか？共通認識をもって国土空間や都市活動の現状を知る、潜在する事象を発見する、将来を予測する、諸課題への対策を講ずるための技術やマネジメント手法の研究に従事。

国土空間の計測・管理手法：トータルステーション、移動体計測車両（MMS：Mobile Mapping System）、LP（Laser Profiler）やUAV（Unmanned Aerial Vehicle）などの様々な機器で計測された写真や点群データを用いた国土空間モデルの生成・活用手法の研究に従事。

都市活動の分析・見える化：携帯電話やカーナビゲーションシステムなどの媒体から24時間365日取得される人や車などの膨大な移動履歴のデータと、統計調査の各種資料とを組合せて、都市活動の現状把握、潜在する事象の発見や将来予測に係わる分析・見える化手法、分析・見える化に応じた道路ネットワークや地図基盤の研究に従事。

参加申込書

平成 年 月 日申込

フリガナ	
団体名	
住所	
電話番号	

※参加される方の氏名を下記に記入してください。（受講証明書が必要な方は○で囲んでください）

フリガナ		希望証明書
氏名		CPD CPDS
フリガナ		希望証明書
氏名		CPD CPDS
フリガナ		希望証明書
氏名		CPD CPDS

※尚、本申込みに関する個人情報、本講演会の運営以外に使用することは一切ありません

【参加申込み先】 土木学会西部支部沖縄会事務局（一般社団法人 沖縄しまたて協会企画部内）

FAX:098-874-5301 TEL:098-879-2087 E-mail: dobokuoki-jim@shimatate.or.jp

【申込締め切り】 平成29年8月25日（金） ※定員212名（定員に達し次第締め切ることがあります）

※CPDS 証明書発行については有料です。詳細は沖縄会 HP (<http://www.jsce-oki.tec.u-ryukyu.ac.jp/>) をご参照下さい。